

高校サッカー選手権東京都2次予選に出場するチームへのお願いと諸注意

別紙「令和4年度高校サッカー選手権東京都2次予選感染症拡大防止対策ガイドライン」を遵守し、各チームの感染対策責任者を決定後、健康チェックシート（別紙1）の持参を徹底し、使用する会場の指示に従ってください。今大会における競技に関する主な変更点は以下太枠の通りです。1~11までの項目も重要事項なのでよくご確認ください。

健康チェックシート（別紙1）は高体連サッカー専門部HPよりダウンロードして使用してください。試合毎に必要な書類なので、記入漏れがないよう各チームご協力よろしくお願いたします。

- ・ 2次予選については、一般客を含めた有観客試合とする。学校施設では、無観客や条件付き有観客の会場もあるので会場校の指示に従う。準決勝、決勝については、有料による有観客試合とする。
- ・ チーム応援は1名代表者を決め（大人）、観戦者名簿（別紙2）を本部に提出する。チーム応援代表者は、会場入するチーム応援者全員の検温と消毒を実施、徹底する。
- ・ 一般客については、東京都高体連サッカー専門部のHPより来場者用のフォームを読み取り、個人情報と当日の体調を入力する。その際、登録画面をスクリーンショットし、証明書とする。（会場受付で提示する）フォームを利用できない一般客は、当日会場受付で記入用紙を利用する。
- ・ 無観客試合、制限付きの有観客試合の場合、グラウンド入りできるのは、選手・スタッフを含めて1チーム上限を32名とする。（32名の内訳はスタッフ5名、登録選手23名、ボールパーソン2名、その他（ベンチ外ワーク）2名までとする。）※有観客試合であってもベンチ入人数を順守する。
- ・ ボールパーソンは2名ずつ当該チームから出す。（無観客試合の場合、32名の中から2名）
- ・ 担架が必要になった場合の対応方法についてマッチミーティングにおいて確認する。（ハンドブック P15）
- ・ 試合時間は、40分ハーフ延長あり（10分ハーフ）PK。
- ・ WBGT計の計測値に関わらず、4回戦までは感染防止対策の観点から前半開始から20分前後に飲水タイムを設ける。準決勝、決勝についてはこの限りではない。
- ・ 原則グラウンド内W-UP時間を約30分確保し、マッチミーティングはKO時刻30分前に行う。
- ・ 無観客試合または制限付き有観客試合の場合、スカウティングについては、スカウティング申請用紙（別紙3）を本部に提出する。その際スカウティング要員は2名までとし、会場校の注意を遵守する。

1 選手証の持参 ※選手証は2022年度版になっているか確認して提出すること。

- ・ 忘れを防ぐため、コピーを取り、複数名が持つ。
- ・ 選手証に写真がないものは認められない。
- ・ 選手証が印刷できる迄の期間、チーム責任者が選手登録一覧表を印刷し各地区の総務印を押したものを提示する。（追加登録も同様）
- ・ 各チーム登録にログインするためのID・パスワードが分かるよう準備する。

2 ユニフォームの持参

- ・ フィールドプレーヤーとゴールキーパーのそれぞれ正・副を必ず持参する。
- ・ ハンドブック記載の「ユニフォーム規定」を遵守して準備をする。

3 メンバー提出用紙

- ・ 高体連専用のフォーマットを使用し、当日の試合開始30分前までに本部に提出する。

4 試合時間の厳守

- ・ 試合開始時間に選手規定人数（7人以上）と引率責任者が必ずいる事。
- ・ ラインアップ時間、キックオフ時間を守るよう協力する。
- ・ マッチミーティング開始時刻は各会場の指示に従う。（今大会は試合開始30分前に行う。）

5 警告退場確認書

- ・毎試合に必ず本部に提出し、試合後持ち帰る。
- ・警告・退場者が出た試合の会場長、審判からサインをもらう
(該当者なしの場合「なし」を記入しサインをもらう。会場長のサインは高体連役員でなければならない。)
- ・出場停止日数については、規律フェアプレー委員会の通達(写し)を裏面に添付し、顧問が出場停止試合数を記入する。
- ・出場停止消化欄は、顧問が必要事項を記入する。
- ・一次予選勝ち上がり校は一次予選で使用した用紙を二次予選でも使用する。(一次予選最終試合での累積警告または退場は二次予選での処分適用となるが、警告のみの場合、二次予選では持ち越されない)

6 会場の使用 ※ 感染症予防ガイドラインを遵守し、会場長及び感染対策責任者の指示に従うこと。

- ・決められた場所で更衣を行い、会場が学校の場合、校舎棟に入らない。
- ・会場施設の破壊、破損等が絶対にならないようにし、ゴミは各チームで必ず持ち帰る。

7 ウォーミングアップ ※ 感染症予防ガイドラインを遵守し、会場長及び感染対策責任者の指示に従うこと。

- ・会場によってボール使用不可、スパイク不可などもあるので、各チーム対応できるよう準備をし、会場長の指示に従う。(今大会は試合開始前約30分間、ウォーミングアップ時間を確保している)

8 公共のマナー

- ・駅周辺から会場までの通行の仕方(他の歩行者を妨げない)に注意する。
- ・駅周辺にかたまり、迷惑にならないよう注意する。
- ・移動中のマスクの使用、3密を避けるなどチームとして感染拡大防止に協力する。

9 貴重品の管理

- ・貴重品の盗難、紛失については、主催者側としては責任を負いかねるので、各校責任をもつ。

10 飲水について ※ 感染症予防ガイドラインを遵守し、会場長及び感染対策責任者の指示に従うこと。

- ・選手は体調を整え試合に臨むようにし、各チーム個人ボトルを準備する。
- ・共有ボトルをピッチ脇に置くことができないので、飲水タイムを前・後半20分頃に設ける。ただし、準決勝、決勝はこの限りではない。
- ・個人ボトルをピッチ脇に置く場合は、試合の妨げにならないようチームとしてまとめて、個人のボトルとして分かるよう置くよう配慮する。

11 観戦に関して

- ・学校会場で実施する試合については、学校の要望を第1優先とし、無観客または条件付きの有観客になることがある。(1次予選同様)
- ・部員、保護者の観戦については、チーム応援代表者1名を決め(大人)、観戦者名簿(別紙2)を本部に提出する。チーム応援代表者は、会場入るチーム応援者全員の検温と消毒を実施、徹底する。
- ・一般来場者については、東京都高体連サッカー専門部のHPより来場者用のフォームを読み取り、個人情報と当日の体調を入力する。その際、登録画面をスクリーンショットし、証明書とする。(会場受付で提示する)フォームを利用できない一般客は、当日会場受付で記入用紙を利用する。
- ・選手以外の部員、保護者、一般来場者は、試合関係者と交わらないようにする。
- ・観戦中は必ずマスクを着用し、観戦中の集団発声、鳴り物応援等は禁止とする。

※来場者用フォームQRコード

